

西村清雄 にしむら けいお 教育家、讚美歌「山路越えて」作詞者。明治四五年一月十二日伊豫國松山生れ、昭和二十九年十一月二十五日没（六七一）九十歳。同志社の學び、キリスト者となりて歸郷。婦人宣教師ジャドソンの開設した松山女學校（のち城南高校）の校長となり、八十歳まで勤勞青年の教育に従事。

明治二十年、年節歌傳道の折の靈感で、エヤピの曲に合せて作詞した「山路越えて」は、明治版讚美歌の編纂委員として認められた三輪源造（花影）の許に送られ、同年刊行の『こころの歌』「旅行」の部に収録せられた。